

名大の時間

「名寄での新生活」

離れて、名寄に住んでいます。名寄に来て抱いた印象は、自然が豊かで景色がきれい、空気がきれい、過ごしやすいということ。また、アスパラガスなどの野菜を育てている農家が多く、食材が新鮮で食べ物美味しいと感じました。

私、今年4月から地元・岩手県を

特徴に驚かされた上に、4月に来た時にまだ雪が残っていることにも大変驚かされました。地元ではあまり雪が降らないので、冬の生活がどうなるのが今から楽しみです。

名寄に来る前は、地元と似ているところかなと思っていたが、このような特に、地元を離れて

知っている人がほとんどいない状況だったので、友達ができるか不安でした。

現在、私は人生で初めてとなる一人暮らしを下宿で過ごしています。初めは人間関係や環境になじめるか不安でした。特に、地元を離れて

係なく仲良くなることができず。学校などから帰ったときや下宿にいるときに、寂しく感じることもなく過ごせて、うれしいです。

また、下宿ではおばちゃんが美味しいご飯を作ってくれるので、料理をするのがあまり得意ではない私にとって、ありがたく、うれしい限りです。

もともと下宿では様々なイベントがありました。コロナ禍である現在でも、限られた内容や方法



で、学生同士の交流の場を考えて下さり、一人暮らしでは味わえない楽しさを味わうことができている。

大学の生活は今

強に励み、友達と遊び、名寄での大学生活を充実させていきたいと思えます。

看学科1年 日当瞳美